

## 平成29年度 プロジェクト重点支援分の配分について（案）

## 1. プロジェクト重点支援分（3拠点@5千万円）について

これまでの機関支援分（22機関）に加え、WPI事業と連携しつつ、機関レベルのマネジメント改革の取組と一体的に推進することにより、研究力強化の取組を加速することを目的に実施。

- 拠点形成等の先導的な研究力強化の取組を加速するための重点支援を実施。
- 既採択機関が展開している一定の要件を満たす卓越した拠点（WPIの評価結果や認定基準等）を考慮し、選定。（※東北大学、京都大学、大阪大学の中から、WPIアカデミーの拠点として承認されたものを想定）
- WPI拠点で蓄積された拠点形成の経験・ノウハウを事業間連携により、本事業全体にフィードバック。

## 【経費の使途の例】

拠点の目的・戦略に応じて、WPIアカデミー国内外でのブランディング活動等と組み合わせて、以下のような研究環境の高度化に資するための使途が考えられる。

- ・若手研究者（RA、ポスドク等）の育成・支援に必要な経費
  - ・世界トップレベル機関との共同研究の実施に必要な経費
  - ・学会・シンポジウム等を企画・開催するための経費
  - ・研究支援人材等の雇用に必要な経費
  - ・スペースの確保、設備の導入等に必要な経費
- など

## 2. プロジェクト重点支援分の選定スキーム

事業間の効率的な運営及び実質的な連携を念頭に置き、実施機関及び審査・評価者の負担軽減等も考慮し、審査・評価（フォローアップを含む）等の一体的運用を図る。

## 【当面のスケジュール（イメージ）】

